

RINGの会

第12回オープンセミナーを開催

「プロ代理店の将来」などを討議

RINGの会(田村薫会長・サンクリエイト(株)代表取締役)は6月26日、パシフィコ横浜で「第12回RINGの会オープンセミナー」を開催した。今回は「プロ代理店は死滅の道を進むのか?」をメインテーマに3部構成でパネルディスカッションが行われ、現在の保険業界や代理店の抱えている問題などについて討議した。また、メインホール外では展示ブースが設けられ、保険会社や保険関連企業など20社以上が参加した。会場には全国から約1000人が訪れ、会場は朝早くから満席となった。



会場は満席となった

第1部では、RINGの会アドバイザーの会アドバイザーの村田一、中崎章夫氏(イン稔氏(株)ヤキン代表取締役)をコーディネーターに、山森直樹氏(株)格付投資情報センターアナリスト)、米山高生氏(二橋大学院商学研究科教授)、森崎公夫氏(RI

方向性について述べた。第2部の「プロ代理店は死滅の道を進むのか?」をテーマとしたパネルディスカッションでは、日本代協常任理事の大藪邦嗣氏(株)大藪保険コンサルタンツ代表取締役)、森崎公夫氏(RI



田村会長

一成氏(株)A・I・P代表取締役)、保険代理店協議会代表発起人の今野則夫氏(株)ライフプラザホールディングス代表取締役)、RINGの会の田村会長の4氏がコーディネーターの中崎氏の問題提起に質問に答える形でそれぞれの考えを述べた。



「顧客ニーズから遅れている商品が多すぎる」と感じる(田村氏)」「引き受けに関する代理店の権限の幅をさらに広

「お客さまが求めるものに応えるだけではなく、潜在ニーズを引き出していくことがプロ代理店には求められる」(田



「顧客ニーズから遅れている商品が多すぎる」と感じる(田村氏)」「引き受けに関する代理店の権限の幅をさらに広

また、今後の代理店業界のビジョンについて「お客さまが求めるものに

村氏)「代理店、保険会社の垣根を越えて、皆が力を合わせて切磋琢磨(せつさたくま)してい

第3部のパネルディスカッションでは、「プロ代理店の基軸を探る」をテーマに、塚本修平氏(株)塚本イズムジャパン

展示ブースも多くの関心を集めた。セミナー終了後、本紙のインタビューに対してRINGの会の田村会長は「日々変化が激しい業界で、いかにして皆さまのニーズにあったセミナーを実施していくか悩むことも多かったが、無事に開催できてはっとしている。今後も消費者と保険業界とを近づける一役を担いたい」と語った。